

報道関係者各位

2025 年 7 月 17 日  
株式会社 dialektike

## 北山杉を使用したクラフトビールを新発売

— 京都市北区と京都北山丸太生産協同組合の協力で実現／地域連携による商品開発 —

株式会社 dialektike（本社：京都市北区、代表取締役：本月二郎）が運営するクラフトビールブランド「OBEER KYOTO」は、京都・北山杉を使用した新商品『無言歌 – Kitayama Silence』を 2025 年 7 月 20 日（日）より発売いたします。

本商品は、京都市北区役所の職員による提案をきっかけに企画され、京都北山丸太生産協同組合のご協力のもと、北区が主要産地である北山杉の葉を副材料に使用して実現したものです。地域資源と醸造技術を掛け合わせた、新しいクラフトビールを提案します。

### ■ 商品概要

商品名：無言歌 – Kitayama Silence

スタイル：ベルジャン・ダーク・ストロング・エール

アルコール度数：8.5%

主な原材料：麦芽、ホップ、北山杉の葉

特徴：熟した果実を思わせるアロマと杉の穏やかな香りが調和し、高アルコールながら静かな余韻が長く続く味わい



### ■ 背景と意図

京都市北区役所より北山杉活用のご提案いただいたことを契機に、本企画が始まりました。その後、京都北山丸太生産協同組合より北山杉の葉をご提供いただき、杉の魅力を引き出す醸造方法とコンセプトを検討し、商品化が実現しました。

舞台となったのは、川端康成の小説『古都』にも描かれる京都市北区の中川にある北山杉の里。杉の里一帯に広がる人の手によって細く長く、美しく育てられる北山杉の美林風景を、静けさと均整のとれた美しさの象徴として捉えました。

本商品は、北山杉が持つ「美意識」を副原料としての利用にとどまらず、香りと余韻に昇華することを目指しました。

「語らないことが、かえって多くを語る」という日本的な感性をテーマに、北山杉の美林が表現する静けさに耳を澄ますような時間をお届けします。

### <中川の北山杉>



#### ■ 今後の展開

京都をはじめとする地域の自然資源と文化資源とのつながりをいっそう深めながら、土地の農作物や産業、文化をビールというかたちへと昇華させるものづくりを、今後も継続してまいります。また、本商品を通じて、北山杉や北山丸太・北山林業の魅力を新たなかたちで発信する機会として、イベントへの参加も検討しています。

#### ■ OBEERKYOTO について

「OBEERKYOTO」は、株式会社 dialektike が運営するクラフトビールブランドです。

京都・北区の町家を改装したナノブルワリーで、ベルギーのビール文化と自由な精神性から着想を得て、「思考」と「対話」をテーマに「知」の探求の入口となるビール造りを行っています。



#### ■ 販売情報

発売日：2025 年 7 月 20 日（日）

価格：375ml／税込 990 円

販売場所：OBEER KYOTO（京都市北区紫野下鳥田町 49）

営業時間：土・日 14:00~18:00（※7-9 月のみ土・日 14:00~19:00）

※営業日は下記 Instagram にて営業カレンダーをご確認ください

#### ■ お問い合わせ先

株式会社 dialektike（担当：木月）

Email：info@o-beer.kyoto

TEL：080-3362-2487

Web：https://o-beer.kyoto/

Instagram：https://www.instagram.com/obeerkyoto/